

七月十五日

3

第一案 實力

ヲ以テ

直ニ小  
中隊

第二案 堂々金カヲ展開シ 敵ヲ威懾ス

企圖ヲ挫折セシム

第三案 實力行使ノ大命遂ニ來ラサル時ハ速ク軍

隊ヲ撤退ス

吉田土屋兩參謀、第一案ヲ參謀長ハ極力第一案

ヲ主張シ小部隊ノ奇襲ニ正面ニ波及セラルヲ強調

セリ

五、午後師團長ハ阿吾地 到リ 佐藤(章徳)大佐(歩七五長)

田中(隆吉)大佐(砲三五長) 小林(茂吉) 中佐(五九七)ヲ招致

中央部ノ意圖ヲ傳達シ 爾後ノ準備ニ関シ所

ノ事項ヲ命ス

然レテ午後一時前ニ藤大佐ヨリ

ナル將校下候ノ  
以テ取敷奉西  
領地ノ古領ス

ニ鑑ミ有カトル將校下候ノ取敷奉西領地ノ古領ス  
進セルノ報告アリ